

2019年7月19日

日本フードシステム学会  
会員各位

教育支援システム構築委員会委員長  
木島 実

日本フードシステム学会  
2019年度サマースクールのご案内

盛夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。下記の通り、2019年度サマースクールを開催いたします。是非、受講生のご推薦をお願い申し上げます。なお、受講者には、受講修了証を授与します。

記

○日 時：2019年8月24日（土） 9時30分～17時15分  
+交流会 17時30分～18時30分（予定）

○会 場：東京大学農学部7号館A棟114・115講義室  
〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1（最寄駅：東京メトロ南北線・東大前駅）



(<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/campus/overview.html>)

○実施目的：食品企業における最先端の製品・技術開発や経営戦略について、社会科学を中心にした観点から学ぶ

○スケジュール（予定）：

9:30	受付開始
9:45～10:00	開会・ガイダンス
10:00～13:00	ワークショップⅠ
13:00～14:00	昼休み
14:00～17:00	ワークショップⅡ
17:00～17:15	受講修了証授与・記念写真撮影
17:30～18:30	交流会

○講師・テーマ：

- ・高橋義宣氏（マルハニチロ株式会社 中央研究所 リサーチ二課 課長役）  
「機能性食品の開発とその展開 ～機能性食品を通じた健康長寿への貢献～」
- ・杉田博司氏（味の素株式会社 食品事業本部 家庭用事業部 メニュー調味料グループ長）  
「「まち中華」と「Cook Do®」ブランドストーリー ～好きな食べ物は、カレー、ハンバーグ、ホイコーロー～」

○募集定員：10名程度（応募者多数の場合は、委員会で選考させていただきます）

○参加資格：学部2年生から博士後期課程1年生までの意欲ある学生。

フードシステム論またはそれに類する科目の既修者が望ましい。

参加希望者は指導教員からの推薦が必要です（会員1名あたり1名の学生を推薦することができます。なお、一つの大学に複数名の会員がいる場合は、複数名の学生を推薦することが可能です）。推薦した会員は、当日の参観が可能です。

○参加条件：ガイダンスから閉会までのすべてのワークショップに参加しなければなりません。参加者は、規律ある行動が求められ、遅刻した場合、途中入室はできませんので、余裕をもって集合してください。

○授業形式：講師と受講生とが参加するワークショップ形式

○交流会：受講生500円、推薦者等会員2,000円を、当日会場にて承ります。

○申込方法：参加希望者（学生）が別紙の「参加申込書」に必要事項を記入してください。その上で、指導教員がこの申込書を2019年8月8日（木）までに、教育支援システム構築委員会・佐藤（sato.shohei@nihon-u.ac.jp）宛、Eメールでお送りください。メールのタイトルは「日本フードシステム学会サマースクール参加申込」としてください。学生による直接の申し込みはできません。

○選考結果：選考結果は8月12日（月）までに推薦者へメールで連絡します。

以上